

## 健康増進計画

「奈良市21健康づくり<第2次>」（平成26年3月）

● 歯科口腔保健に関する目標項目・現状値・目標値

項 目	現状値 (H23)	目標値 (H34)
3歳児う蝕罹患率	23.6% (H24)	15%
う蝕のない12歳児(中1)の割合	67.6% (H24)	80%
40歳の未処置歯を有する人の割合	43.3%	20%
60歳の未処置歯を有する人の割合	34.6%	20%
40歳代における進行した歯周炎を有する人の割合	46.2%	30%
60歳代における進行した歯周炎を有する人の割合	59.5%	45%
60歳で24歯以上自分の歯を有する人の割合	86.9%	90%
40・50・60・70歳で過去1年間歯科健康診査を受けた人の割合	45.9%	60%

# 歯科口腔保健事業

## ○ 母子歯科口腔保健事業

No.	事業名称	事業内容	対象者	実施年月日 または間隔	担当スタッフ	費用	実施場所	備考
1	マタニティー 歯っぴいチェック	歯科健診、歯みがき指導 希望者のみフッ化物塗布	妊婦 (経産婦も)	毎月概ね 第4木曜日 午前	歯科医師、 歯科衛生士	無料	中央保健センター	電話かFAXで事前申し込み。 詳細は広報誌等にて
2	歯びか教室 (むし歯予防教室)	講話、歯みがき指導	1歳0か月児と 保護者 (第1子目のみ)	火曜日 午前 (月1回)	歯科衛生士	無料	中央保健センター	電話かFAXで事前申し込み。 詳細は広報誌等にて
3	1歳7か月児 歯科健診	歯科健診、歯科指導	1歳7か月児	木曜日 午後 (年45回)	歯科医師、 歯科衛生士	無料	中央保健センター	1歳7か月児健診と 同日開催
4	フッ化物塗布	歯科健診、歯科指導、 フッ化物塗布	2歳0か月児 ～2歳4か月児	毎月概ね 第3金曜日 午前	歯科医師、 歯科衛生士	無料	中央保健センター	電話かFAX、電子申請で事前申し 込み。詳細は広報誌等にて
5	3歳6か月児 歯科健診	歯科健診、歯科指導	3歳6か月児	火曜日 午後 (年45回)	歯科医師、 歯科衛生士	無料	中央保健センター	3歳6か月児健診と 同日開催
6	保育園 口腔衛生指導	講話、歯みがき指導	園児と保護者	随時	歯科衛生士	無料	各園	年度当初園長会で 概要説明後申込み受付
7	地域における 歯科健康教育	講話、歯みがき指導	乳幼児と保護者	随時	歯科衛生士、 保健師	無料	市内公民館等	・出張歯科講座 ・のびのび講座
8	歯っぴい フェスティバル	歯科健診、フッ化物塗布等	市民	歯と口の 健康週間 期間の日曜日	歯科医師、 歯科衛生士等	無料	中央保健センター	電話で事前申し込みが必要コー ナーあり。詳細は広報誌等にて
9	歯を守る ポスター作品展	歯を守るポスター	市内公立 小学校児童	歯と口の 健康週間期間	歯科医師、 歯科衛生士	無料	保健所・本庁で 優秀作品展示	年度初に各校長宛に概要説明の 文章配布後、申込み受付

## ○ 成人歯科口腔保健事業

No.	事業名称	事業内容	対象者	実施年月日 または間隔	担当スタッフ	費用	実施場所	備考
1	成人歯科教室	講話、歯みがき指導等	20歳以上	年2回	歯科医師、 歯科衛生士等	無料	主に 中央保健センター	
2	歯周疾患検診	歯科検診	40・50・60・70歳	7～2月末	歯科医師等	1,000円	登録 歯科医療機関	非課税世帯、生活保護 受給者は無料
3	健康ナビ★ 出前講座	講話、歯みがき指導等	30歳～60歳代を 対象とした 市民グループ	各グループ 年度内1回	歯科衛生士、 理学療法士等	無料	市内公民館等	

## ○ 高齢者歯科口腔保健事業

No.	事業名称	事業内容	対象者	実施年月日 または間隔	担当スタッフ	費用	実施場所	備考
1	介護予防 普及啓発事業	講話、歯みがき指導等	特定高齢者	随時	歯科衛生士等	無料	公民館等	生活機能評価で 特定高齢者に該当する者

## ○ その他の歯科口腔保健事業

No.	事業名称	事業内容	対象者	実施年月日 または間隔	担当スタッフ	費用	実施場所	備考
1	障害児の 歯科診療	歯科検診、治療	18歳未満の 障害児	歯科検診：年2回 治療：第1木曜日 を除く毎週木曜日	歯科医師、 歯科衛生士等	検診は無料 治療は有料	みどりの家 歯科診療所	治療は、検診を 受けた人に限る

上記の記載内容は市町村から情報提供いただいた時点のものであり、現在は異なっている可能性がありますので、現時点の事業詳細について把握したい場合は市町村担当課に直接照会のうえご確認いただきますようお願い申し上げます。